



# 週刊 衆議院 安全保障委員長 おにき<sup>まこと</sup>誠



6月  
8

## 骨太の方針

来年度予算に何を盛り込むかを実質的に決める骨太の方針が、自民党の政調全体会議において議論されました。1ページ目にしっかりと明記されたのは賃上げです。これを実現するためには民間だけでなく公的報酬も上げなければなりません。私は診療報酬、介護報酬、障害者福祉サービス報酬についても、物価高や賃上げに必要な対応を求め発言しました。

また、社会保障分野以外にも地価公示の鑑定報酬など、公的報酬を賃上げの原資としている業種があります。公的分野の賃上げが取り残され、人材確保ができなくなることがあってはいけないと、予算確保に向け骨太の方針に書き込むよう要求しました。



6月  
14

## パラオ大統領と朝食会

パラオ共和国のウィップス大統領(スランゲル・S・ウィップス・Jr)が訪日されたので、日本パラオ友好議員連盟で歓迎朝食会を開きました。私は事務局長として会の進行役を務めました。開会前に大統領にご挨拶したところ「Oh! オニキサ〜ン!」と、私のことを覚えてくれていました。パラオは大の親日国。ウィップス大統領は日本が海洋放出するALPS処理水の安全性を確かめるため、昨日福島県を訪問されました。自分の目で確認し、安全性を心配する太平洋諸国に対し、科学に基づいて説明をしたいとのこと。本当にありがたいことです。

大戦中日本の統治下にあったパラオ。パラオ語の25%は日本語由来だそうです。パラオにとって日本は「トクベツ」な国だといつも言ってくれます。8月には議連でパラオを訪問を予定しているので「8月にまた会いましょう!」と握手をして別れました。

